

問 温泉の営業時間料金は

答 特に苦情はない

大倉 澄子 議員

問

千種エーガイヤ温泉、昼12時営業開始では診療所帰り、町外利用者の時間と合わない。風呂ブームの今、赤字解消と繋げるためにも営業時間を早くすべきだ。18年度温泉整備事業に営業時間変更項目の設定を願う。

一宮町まほろばの湯については、15年にも冬場時間延長料金等について要望した。自発性を生かせぬ企業セクター、企業意識の薄い行政セクターが一緒になりお互いが任せきりにした大きなツケが入込み客数減少傾向だと嘆く要因になった。地域のために採択した振興事業は責任を持って主導するのが首長の役目。
森林王国の一宮町に雪



問 要望陳情は

答 緊急性を考慮して

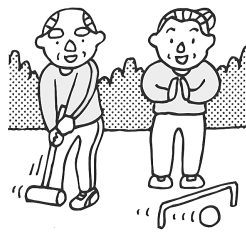
小林 健志 議員

問

各自治会や地域からいろいろな要望や陳情が出されています。特に道路・河川・施設・福祉問題。そして台風被害の対応等数多くあると思います。それらの数量を伺います。又、市民が納得する回答が出来るのか伺います。

市長 温泉は営利目的でなく健康増進のためのものだ。2施設とも料金は近隣施設と比較し設定した。まほろばの湯は7月15日から8月31日までは22時終了としている。他の時間設定は現状のままで行くが、18年度指定管理者制度導入への移行とあわせ検討する。

市長 昨年度に要望・陳情書として文書で出されたものは計253件。又、4月以降は39件です。その中には以前からの要望も含まれています。継続要望には国県の事業採択が必要なものがあり、市としての判断だけでは難しく、



問 宍粟総合病院の六床部屋解消を

答 現時点では考えられない

田刈 基次 議員

問

6床部屋の解消について

市長 増築をしないうちに限り病床数が減少となること、現在でも205床がひんぱんに満床になることがある。減少すれば急患の方、入院が必要な方の対応が出来なくなる。

又、入院患者が減となることは経営上大きな影響をおよぼすことになる。改装等により部屋の快適性の向上につとめたい。

問

透析への対応について

市長 現在のベッド30床では110名の患者さんに対応可能である。現在も夜間に至るまで治療対応に当たっている。南光町に建設中の透析専門施設の利

問

透析患者さんの送迎について市統の方法は。

市長

市民局単位差異はあるが地域性や公共交通機関の状況から合併協議会でも調整が必要となっているが当面は現行のまま継続する。

今後は新市民交通システム、プランプロジェクトの中で調整をしたい。

この他、私は宍粟環境美化センターの残渣処理搬出の安全性について。昨年の台風による風倒木の処理と二次災害への安全性の対応について質問しました。